

平成25年 3月28日

国立大学法人西日本第1号、災害時のきめ細やかな地域情報発信にむけて 香川大学危機管理研究センター、エリアワンセグ放送局開局

四国地方では、南海トラフの巨大地震災害の発生が予想され、東日本大震災以上の被害を受けることが危惧されており、その対策が急がれています。

香川大学危機管理研究センターは、香川県危機管理総局と災害時におけるわかりやすい情報提供について共同研究を行ってまいりました。

その結果、災害時等緊急時には多様な情報提供手段により途絶えることなく情報を発信し続けることが必要との観点から、エリアワンセグ[※]放送局の免許を四国総合通信局から取得し、実験放送局を開局いたしましたのでお知らせいたします。

1. 免許取得内容

放送チャンネル：35ch（出力 0.76mW）

識別信号：かがわだいがくエリアほうそう

2. 運用イメージ

別紙参照

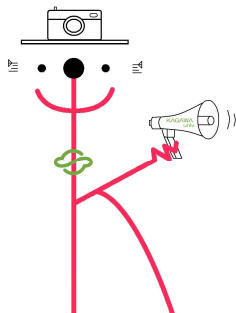


免許授与式の様子

【※エリアワンセグとは？】

携帯電話などを対象とした地上デジタル放送のことで、テレビ放送とは異なり、狭いエリアに限定して独自の映像やデータを配信可能です。

運用にあたっては、富士通株式会社よりエリア放送用送信機の提供、エリア放送・映像伝送などの技術支援を受け実施いたします。



➤ お問い合わせ先

香川大学危機管理研究センター 磯打（いそうち）

〒761-0396 香川県高松市林町2217-20

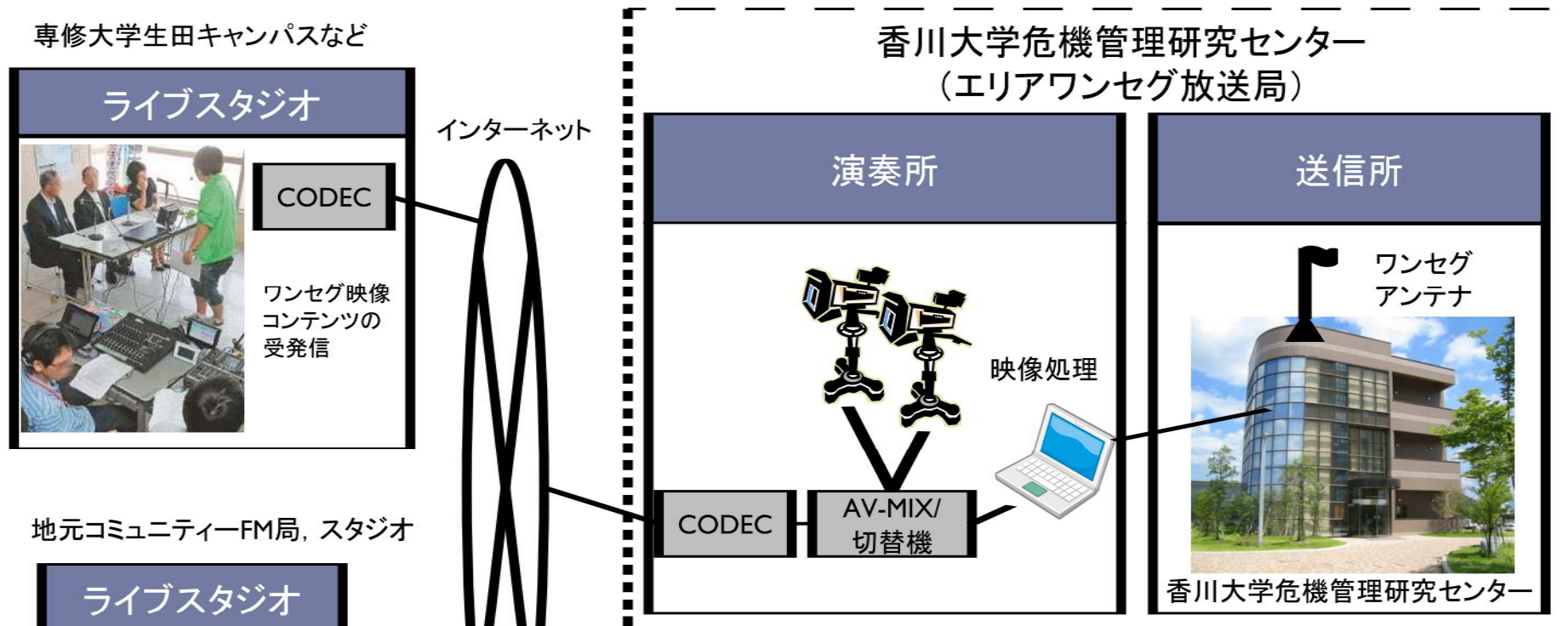
TEL 087-864-2532

不在の場合

TEL 087-864-2544（事務担当：谷）

かがわだいがくエリア放送の概要

▶ 香大危機管理研究センターでの運用イメージ



災害時は初期誘導情報や地域の実情に応じた防災情報の発信に利用
平常時は自治体等の防災訓練、自治体や商店街のPR情報、東北・首都圏など他地域のキャンパス情報など地域情報の発信に利用